



## 空間コメント

外壁を二層構造にして外部からの目隠しとしてテラコッタルーバーを使用しました。屋根を支える支柱を前面に配置し、日射の遮光効果が配慮され、水平方向にテラコッタルーバーを上部のみに配置しました。日照条件により線状の陰影の微妙な変化が印象的な建物です。外壁に軽快感が感じられ、テラコッタルーバーの施工構造が意匠的に活かされています。屋根を支える支柱と一体感を持たせる為、テラコッタルーバーは同系色にまとめられています。

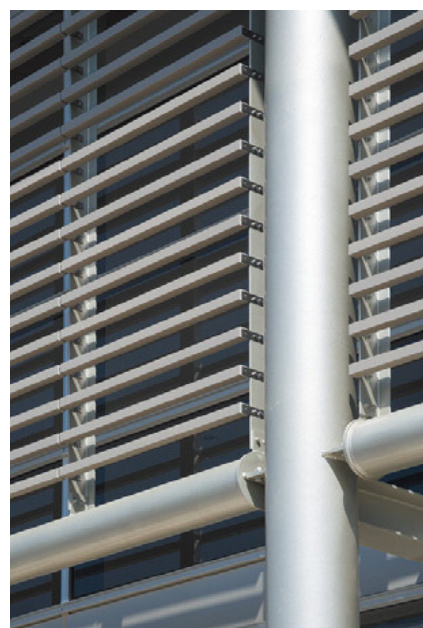
## DATA

設計 : 日本設計  
 施工 : 大林組, 青木あすなろ建設  
 ソネック日興建設共同企業体  
 所在地 : 兵庫県三田市天神1丁目3-1  
 竣工 : 2007年6月

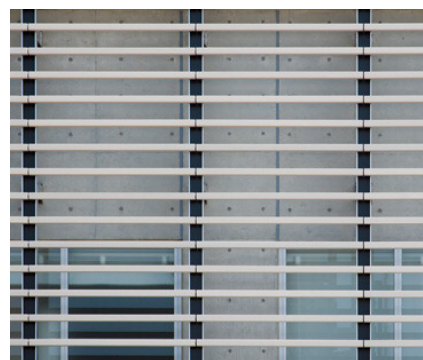
## 商品情報

テラコッタルーバー : TL55-1350/特注色  
 TL55-1500/特注色  
 外装壁乾式特注 : CSM-75/特注色

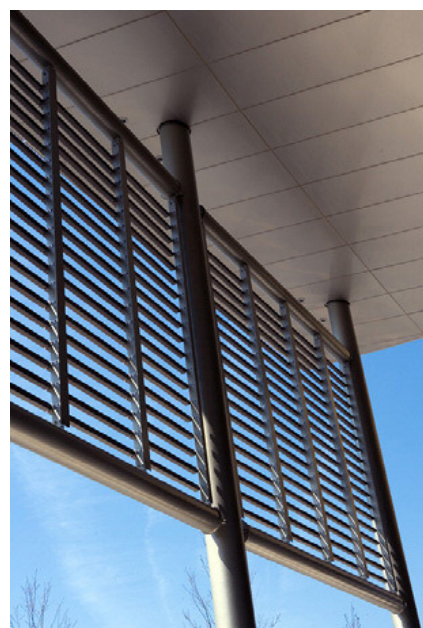
## 外観ディテールアップ



テラコッタルーバーディテールアップ



テラコッタルーバーディテール

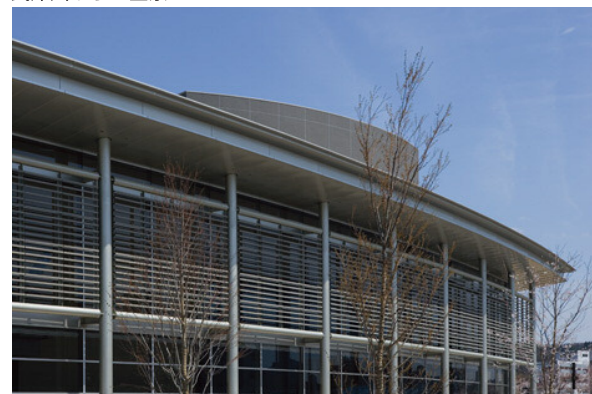


テラコッタルーバー裏側

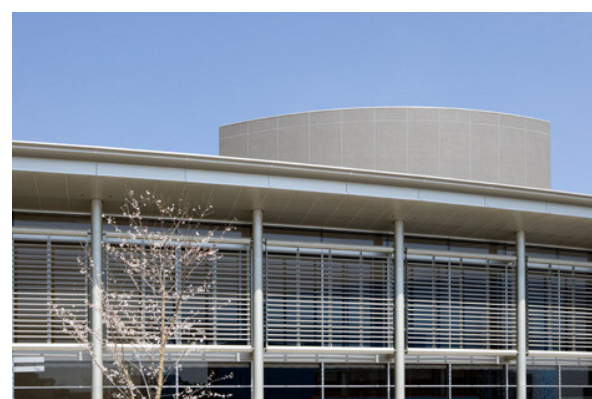
## 外観



武庫川からの全景



西側全景



南側正面上部



東側全景



東側から入口



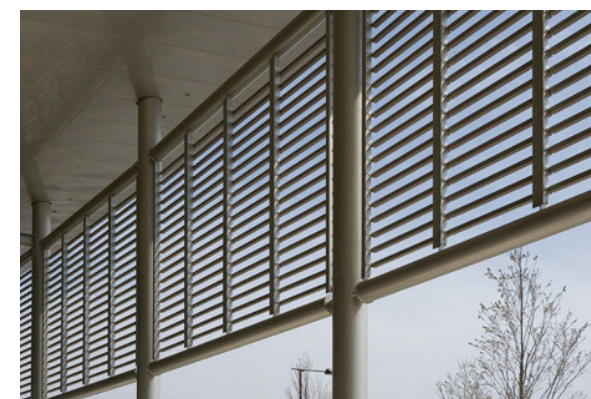
東側見上げ



南側近景



南側正面入口



テラコッタルーバー裏側